

作成日 2025年1月1日
(最終更新日 20 年 月 日)

(臨床研究に関するお知らせ)

回復期リハビリテーション病棟入院中に排尿ケアチームが介入したことがある患者さん
およびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

回復期リハビリテーション病棟における排尿ケアチーム介入に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院診療部医長 松岡美保子

3. 研究の目的と意義

2020年度から排尿自立支援加算は回復期リハビリテーション治療でも算定できるようになりました。しかし、回復期リハビリテーション病棟における排尿ケアチーム介入の実態や効果についての報告はほぼ皆無です。また介入後、最終的に膀胱留置カテーテルによる尿路管理となる患者さんも一定数いますが、その割合や患者背景・病態についての報告もほぼ皆無です。

当院は回復期リハビリテーション病棟を5つ有す日本でも最大級のリハビリテーション病院です。当院から、回復期リハビリテーション病棟における排尿ケアチーム介入の実態や効果、ならびに、介入後、最終的に膀胱留置カテーテルによる尿路管理となった患者さんの背景や病態について明らかにすることにより、全国の回復期リハビリテーション病棟の指標となる可能性があります。また追従する報告と比較することで、当院の排尿ケアチームの活動を評価することができると考えます。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2020年度から2024年度に回復期リハビリテーション病棟で排尿ケアチームの介入を受けた患者さん

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2025年12月31日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、患者背景（年齢、性別、入院病名）、排尿ケア回診の状況（主訴、回診回数）、日常生活動作（排尿ケアチーム介入前のFIM、退院時FIM）、最終的な排尿方法、転帰、退院時に膀胱留置カテーテルとなった理由に関する情報です。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

9. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院診療部

担当者：松岡美保子

住所：大阪府高槻市白梅町 5-7

TEL：072-683-1212 FAX：072-683-1272

E-mail：myouse.mihoko@aijinkai-group.com